

- ①あきのエンソク【 】がたのしみだ
- ②トオ【 】いむかしのおもい出をかたる
- ③みライ【 】のしゃかいをそうぞうする
- ④ともだちが手をふりながらク【 】る
- ⑤クラブかつどうのヨウビ【 】がきまる
- ⑥ゲツヨウビ【 】はてい休日だ
- ⑦てきトウ【 】な大きさにきる
- ⑧ボールがせ中にア【 】たる
- ⑨なかまがイチガン【 】となってど力する
- ⑩マル【 】いすいかを二つにきる
- ⑪テストのテン【 】すうはまえよりよかった
- ⑫かみのおり目をテン【 】せんでかく
- ⑬リーダーのかんがえにきようメイ【 】する
- ⑭ねこのナ【 】きごえがする
- ⑮カイスイ【 】がきず口にしみる
- ⑯ウミ【 】べに立って夕日を見る
- ⑰コウ【 】げんでとれたやさいを町にはこぶ
- ⑱タカ【 】い山を見上げる
- ⑲シン【 】ぴんの手ぶくろをなくした
- ⑳アタラ【 】しいいえにひっこす

- ㊦ 二だいのバスがドウ【 】じにはっしゃする
- ㊧ ふたりはオナ【 】じ学校にかよっている
- ㊨ ことばのいみをコク【 】ごじてんでしらべる
- ㊩ 日本は四ほうをうみにかこまれたクニ【 】だ
- ㊪ じかんをかけ、ついにゴウ【 】いにたっした
- ㊫ ふたりのこたえがア【 】う
- ㊬ しょうりのよろこびをカタ【 】る
- ㊭ あねは、ゴガク【 】学校にかよっている
- ㊮ キラク【 】になやみをうちあける
- ㊯ ともだちとあそぶのはタノ【 】しい
- ㊰ ヤセイ【 】のさるがさとおりにおってくる
- ㊱ ノヤマ【 】にゆきがふりつもる
- ㊲ じこのゲン【 】いんがわかった
- ㊳ のハラ【 】の草花でくびかざりをつくる
- ㊴ きたカゼ【 】がビュービューふきつける
- ㊵ カザシモ【 】にむけてかみひこうきをとばす
- ㊶ ふうセン【 】をふくらませる
- ㊷ みなとからフネ【 】が出ていく
- ㊸ ホソ【 】い木のえだがかぜでゆれる
- ㊹ コマ【 】かいすなを手ですくう

- ①あきのエンソク【遠足】がたのしみだ
- ②トオ【遠】いむかしのおもい出をかたる
- ③みライ【来】のしゃかいをそうぞうする
- ④ともだちが手をふりながらク【来】る
- ⑤クラブかつどうのヨウビ【曜日】がきまる
- ⑥ゲツヨウビ【月曜日】はてい休日だ
- ⑦てきトウ【当】な大きさにきる
- ⑧ボールがせ中にア【当】たる
- ⑨なかまがイチガン【一丸】となってど力する
- ⑩マル【丸】いすいかを二つにきる
- ⑪テストのテン【点】すうはまえよりよかった
- ⑫かみのおり目をテン【点】せんでかく
- ⑬リーダーのかんがえにきようメイ【鳴】する
- ⑭ねこのナ【鳴】きごえがする
- ⑮カイスイ【海水】がきず口にしみる
- ⑯ウミ【海】べに立って夕日を見る
- ⑰コウ【高】げんでとれたやさいを町にはこぶ
- ⑱タカ【高】い山を見上げる
- ⑲シン【新】ぴんの手ぶくろをなくした
- ⑳アタラ【新】しいいえにひっこす

- ㊦ 二だいのバスがドウ【同】じにはっしゃする
- ㊧ ふたりはオナ【同】じ学校にかよっている
- ㊨ ことばのいみをコク【国】ごじてんでしらべる
- ㊩ 日本は四ほうをうみにかこまれたクニ【国】だ
- ㊪ じかんをかけ、ついにゴウ【合】いにたっした
- ㊫ ふたりのこたえがア【合】う
- ㊬ しょうりのよろこびをカタ【語】る
- ㊭ あねは、ゴガク【語学】学校にかよっている
- ㊮ キラク【気楽】になやみをうちあける
- ㊯ ともだちとあそぶのはタノ【楽】しい
- ㊰ ヤセイ【野生】のさるがさとにおりてくる
- ㊱ ノヤマ【野山】にゆきがふりつもる
- ㊲ じこのゲン【原】いんがわかった
- ㊳ のハラ【原】の草花でくびかざりをつくる
- ㊴ きたカゼ【風】がビュービューふきつける
- ㊵ カザシモ【風下】にむけてかみひこうきをとばす
- ㊶ ふうセン【船】をふくらませる
- ㊷ みなとからフネ【船】が出ていく
- ㊸ ホソ【細】い木のえだがかぜでゆれる
- ㊹ コマ【細】かいすなを手ですくう